

2025 年 2 月 10 日

米・空調冷熱展「The 2025 AHR Expo」において 高効率な脱炭素化ソリューションを展示

運転の最適化、CO2 排出量の削減、室内の快適性向上を実現する革新的技術を提案

ダイキン工業株式会社のグループ企業で、北米において業務用・産業用空調製品の製造・販売を担うダイキン・アプライド・アメリカズ社は、2025 年 2 月 10 日（月）～12 日（水）に米フロリダ州で開催される「The 2025 AHR Expo」において、空調業界の脱炭素化を加速させる持続可能な業務用空調ソリューションを展示します。長年にわたり AHR Expo に出展し、業界をリードしてきたダイキンは、CO2 排出量の削減、運転効率の向上、暖房の電化（化石燃料を使用する燃焼系から電気を使用するヒートポンプへの置き換え）を実現し、室内の快適性を高める幅広い冷暖房技術を紹介합니다。

「AHR Expo」は、1930 年から米国で開催されている世界最大級の総合空調冷熱展で、空調（Air Conditioning）、暖房（Heating）、冷凍・冷蔵（Refrigeration）に関わる世界中の企業が最新の製品や技術を展示します。



ダイキン・アプライド・アメリカズ社の製品・サステナビリティソリューション担当ヴァイス・プレジデントの Jim Macosko は「脱炭素化に貢献する空調機器の需要は急速に拡大しています。新たな気候変動課題が次々と浮上する中、ダイキンは先進的な空調技術の包括的ポートフォリオで、脱炭素化のあらゆる段階で顧客をサポートし、持続可能な未来の構築に役立つオーダーメイドのソリューションを提供します」と述べています。

ダイキン・アプライド・アメリカズ社の脱炭素化への取り組みは、環境負荷を低減する先進的な低 GWP（地球温暖化係数）冷媒、エネルギー効率を最適化するインバータ圧縮機を搭載した高効率機器、化石燃料への依存を低減するヒートポンプ技術による暖房の電化という三つの柱から成り立っています。

低 GWP 冷媒におけるリード

これまで R410A を使用していた空調機器に R32 を採用する新しい低 GWP ソリューションを発表します。単一冷媒である R32 は、R410A と比較して GWP が約 3 分の 1 と低く、空調機器の設置現場での補充、充填、再生が容易です。低 GWP 冷媒を使用することで、CO2 排出量を削減するだけでなく、機器の運転効率や能力を向上し、設置面積を減らすことも可能です。ダイキン・アプライド・アメリカズ社は、業務用・産業用空調製品の全ポートフォリオにおいて R410A から低 GWP 冷媒に移行しています。

運転効率の向上

ダイキンのインバータ圧縮機は永久磁石を使用した可変速モーターを搭載しており、オン・オフを繰り返すのではなく、室内の温度を維持するためにモーターの回転数を調整することで、エネルギー効率を最適化しています。これにより、安定した高性能の冷暖房を実現しながら、エネルギー消費量を削減します。

ダイキン・アプライド・アメリカズ社は、2 段式オイルフリー圧縮機と低 GWP 冷媒の R515B を採用した次世代水冷ターボ冷凍機を発表しました。最適化された圧縮機と冷媒の組み合わせにより、従来の固定速圧縮機よりも運転効率が向上し、最大 40%の省エネを実現します。

暖房の電化の推進

ダイキン・アプライド・アメリカズ社のヒートポンプ技術は脱炭素化への取り組みの主軸であり、燃焼系の暖房機器をなくし、CO2 排出量を削減することで、顧客の化石燃料からヒートポンプへの移行を可能にします。このほど拡充した空冷ヒートポンプのルーフトップユニットは、インバータ圧縮機と R32 を活用することで、寒冷地でも高効率で信頼性の高い性能を発揮し、最適な冷暖房を実現します。

AHR Expo の来場者は、低 GWP 冷媒、インバータ圧縮機、先進ヒートポンプ技術の三つの脱炭素戦略の柱となる技術を組み合わせた新型ヒートポンプチラーを含む最新のイノベーションを、この会場のみで見ることができます。ダイキン・アプライド・アメリカズ社は、持続可能な未来に向けて空調業界をリードしていきます。

<The 2025 AHR Expo について>

(The International Air-Conditioning, Heating, Refrigerating Exposition)

主 催 : 米国冷凍空調学会 (ASHRAE)、米国冷凍空調工業会 (AHRI)

会 期 : 2025 年 2 月 10 日 (月) ~12 日 (水)

会 場 : Orange County Convention Center (米フロリダ州オーランド)

出展企業 : 空調関連の製品と部品、素材メーカーおよび関連ソフトウェアなど

[The 2025AHR Expo Official Website](#)

〔お問い合わせ先〕 ダイキン工業株式会社 コーポレートコミュニケーション室
大阪 (06) 6147-9923 / 東京 (03) 3520-3100